病院名	国立大学法人 富山大学附属病院							薬剤師症	<b>病棟活動</b>	値	13.6		常勤換	算
設立団体								資料制	:II <i>/</i> /⊏	2023		<b>7</b> 月	現在	
所在地	〒930-0194	1 宣山市	<b>长公2</b> 6	220来州				其作	אוני.	電話	076-4			(半主)
病院長	林 第		<del>炒台20</del> 先:		P http://	/\A\\A\\A\	hosp.u-to	avama a	c in/au			+34	2313(	1(衣)
/			九.	±   1	<u> 11ttp.//</u>	VV VV VV.1	nosp.u-te	yama.a	c.jp/ gc	ide/ iiii	uex.iitiiii			
病院概要	特定機能病院 病院広報誌2022 http://www.hosp.u-toyama.ac.jp/guide/about/survey/gaiyo/gaiyo_2022.pdf https://www.h.kpu-m.ac.jp/doc/aboutus/quality-healty-care-hospital													
病院機能評価														
承認指定	公益財団法人 日本医療機能評価機構の病院機能評価(3rdG:Ver.2.0)の認定 病院機能評価認定病院、エイズ拠点病院、災害拠点病院(基幹)、地域がん診療連携拠点病院、県指定がん診療 人材育成拠点病院、地域周産期母子医療センター、がんゲノム医療連携病院 http://www.hosp.u-toyama.ac.jp/guide/about/pdf/nintei2019.pdf													
許可病床数	612	床 -	一般	569	床	精神	43	床 感	染症	3	床			床
診療科目	循環器内科、呼吸器内科、内科、消化器内科、皮膚科、小児科、精神科、放射線治療科、放射線診断科、外科、脳神経外科、整形外科、産科婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、泌尿器科、麻酔科、歯科口腔外科、心臓血管外科、小児外科、神経内科、救急科、漢方内科、感染症内科、病理診断科、形成・美容外科、リハビリテーション科													
関連病院・分院など														
1日平均患者数	外来	1308.8		入院	474.8	名		院日数		05#	2021年	実績		
処方せん発行	外来 院内 院外処方	9960 96314	枚	注射剤 注射剤 枚	44099 151458 分業率		%	<u> </u>	1455	85枚				
後発医薬品使用率	入院数量べ	ベース		%	手術件数		1071	件	剤師		2	2020	年度実績	ŧ
医療スタッフ	医師 看護師 理学療法士	417 748	名 名	常勤 常勤 作業療法	±± 6.1	名 名	非常勤非常勤	查技師	名 名	事務師	助産師		名 2名 6.1.現在	_
地域連携など	上 生 子 原 法 工	. 14	名	IF未原法	∆⊥ 0.1	名	<b>س</b> / 体	且汉训		名	1 2	UZZ.	∪. ι . 况仕	
備考	前ひまわり病院 ○施設認定 日本医療薬学会/医療薬学専門薬剤師研修施設、がん専門薬剤師研修施設、薬物療法専門薬剤師研修施設、地域 薬学ケア専門薬剤師研修施設(基幹施設) 日本病院薬剤師会/がん薬物療法認定薬剤師研修施設 日本臨床薬理学会/認定薬剤師研修施設													
薬剤部情報														
薬剤部長先生	加藤	敦	先:	生 http:	://www.hos	sp.u-to	oyama.ac	.jp/phar	rmacy/					
	「高度で安全な質の高い医療(薬物治療)を安心と信頼の下で」を薬剤業務のビジョンとしている。 ○医療の担い手として、患者の命と健康な生活を守る使命感、責任感及び倫理観を持って、信頼性の高いエビデンスに基づく医薬品の適正使用を実現します。 ○多様化するニーズに応える質の高い薬剤業務の展開と、患者本位のチーム医療が行われるよう、他の医療従事者との連携のもと高度で安全な薬物治療の提供につとめます。 ○地域の医療機関や保険薬局との協力体制の強化をはかり、最適な薬物療法が受けられるシームレスな地域医療体制の構築を進めていきます。 ○大学病院の診療、運営および経営に対して積極的に貢献します。 ○次世代を担う医療人の育成のため、医学・薬学および看護学生への教育や研究活動を充実させます。 ○薬物療法を主体的に計画、実践、評価し、安全で有効な医薬品の使用を推進できる科学的思考と研究マインドを兼ね備えた薬剤師の育成につとめます。													
薬剤部のミッション	デンスに基 ③ 多様化す・ 事者との連排 ③ 地域の医療 療体制の構造 ③ 大学病院 ③ 次世代を ※ 物療法	づる携療築の担をくニの機を診う主医一も関進療医体薬ズとやめ、療的	に高保て運人に 応度険い営の計	る 質全 と すびの 実 の 薬協 、 と は の ま び の 実 し ま び の ま び の ま び の ま が の ま が の ま が の ま が の ま が の ま が の ま が の ま が の ま が の ま が の も 、 の も の も 、 の も る る る る る る る る る る る る る	い薬剤 薬剤 薬療のの は 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大	。 の展開 化をは 極的に 挙およ	引と、患者 いとめま いり、 最 で で が が り で が り で が り で が り で が り で が り で が り で が り が り	<ul><li>★本位のラー。</li><li>→ よ適な薬物</li><li>← す。</li><li>← 生への者</li></ul>	チーム圏 勿療法が 数育や研	≣療が行 「受けら 「究活重	られるシー かを充実さ	くう、 -ムレ なせま	他の医療 スな地 <sup>は</sup> す。	療従 或医
薬剤部の組織・部署	デンスに基 多様とのの 事者と域のの構 条体学で、 一次でも 一次でも で変わる。 一次でも で変わる。 である。 である。 である。 である。 である。 である。 である。 である。 である。 である。 である。 である。 である。 である。 でい。 でいる。 でい。 でいる。 でいる。 でいる。 でい。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でい。	づる携療築の担をえく二の機を診う主た医一も関進療医体薬薬ズとやめ、療的剤	に高保て運人に師応度険い営の計のえで薬きお育画育	る安局まよ成、成のなの。経た践つ高薬協 営め、と	い薬剤業務提納治療制の体制の大学を受ける はいます はいます はいまい はいまい はいまい はいまい はいまい はいまい	。 の展開 化をは 極的に 挙およ	Rと、患者 Pとめます かり、 で で で で で で で で で で で で で で で で で で で	千本位のデー。 最適な薬物 です。 で生への教 ではの使用	チーム B 勿療法 <i>t</i> 牧育 や 配 用 を 推 必	を表が行うできる。 できる	られるシー かを充実さ る科学的思	う、-ムレ ************************************	他の医 <sup>療</sup> スな地 <sup>は</sup> す。 研究マ	療従 或医 イン
薬剤部の組織・部署 薬剤師数 2022年4月	デンスに基で 事者と域のの構作の 家体体学世療を 一次変物を でを兼ね構 を 45	づる携療築の担をえ	に高保て運人に師 応度険い営の計の 4	る安局まよ成、成のなの。経た践つ名とすびの実に名とまる。 名を践つ名	い薬剤 薬剤 薬療のの は 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大	。 の展開 化をは 極的に 挙およ	引と、患者 いとめま いり、 最 で で が が り で が り で が り で が り で が り で が り で が り で が り が り	イ本位のラー。 一。 漫適な薬物です。 です。 一般を生への教 を品の使用	チーム B 勿療法 <i>t</i> 牧育 や 配 用 を 推 必	を表が行うできる。 できる	られるシー かを充実さ	う、-ムレ ************************************	他の医療 スな地 <sup>は</sup> す。	療従 或医 イン
薬剤部の組織・部署	デンスに基で 事者と域のの構作の 家体体学世療を 一次変物を でを兼ね構 を 45	づる携療築の担をえく二の機を診う主た医一も関進療医体薬 常薬ズとやめ、療的剤 勤	に高保て運人に師応度険い営の計のえで薬きお育画育	る安局まよ成、成のなの。経た践つ名とすびの実に名とまる。 名を践つ名	い薬剤業務提納治療制の体制の大学を受ける はいます はいます はいまい はいまい はいまい はいまい はいまい はいまい	。 の展開 化をは 極的に 挙およ	Rと、患者 Pとめます かり、 で で で で で で で で で で で で で で で で で で で	千本位のデー。 最適な薬物 です。 で生への教 ではの使用	チーム B 勿療法 <i>t</i> 牧育 や 配 用 を 推 必	を表が行うできる。 できる	られるシー かを充実さ る科学的思	う、-ムレ ************************************	他の医 <sup>療</sup> スな地 <sup>は</sup> す。 研究マ	療従 或医 イン
薬剤部の組織・部署 薬剤師数 2022年4月 薬剤師比率	デンスに基で 事者と域のの構作の 家体体学世療を 一次変物を でを兼ね構 を 45	づる携療築の担をえ	に高保て運人に師 常 者院 当えで薬きお育画育 4換 適者 上	る安局まよ成、成 5 算 切さ 薬に 質全とすびの実に	い 薬剤病 かかり かり で で で で で で で で で で で で で で で で	。の供化 極学全 を剤 変物療法	思さい。 ます最い。 まかり、 は ではかり、 は ではかり、 は ではない。 ではない。 では、 は では、 は では には、 は では、 は では では、 は では では、 は では では、 は では では、 は では では、 は では では、 は では では では、 は では では、 は では では、 は では では では では、 は では では では では では では では では では で	イ本位のラー。 最適な薬物でする を生へのの使用 第名 「現本のでは、 第名 「現本のでは、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	チーム図 勿療法だ	E療が行 で受けら T究活動 名 S	られるシー かを充実さ る科学的思 PD等	くう、 -ムレ せまと 支援 CU、	他の医療 スな地域 す。 研究マー	療従 域医 イン フ 一部
薬剤部の組織・部署 薬剤師数 2022年4月 薬剤師比率 薬剤師の出身大学	デンス様の連接の 事者と域制学世物兼 のの病代療は 一〇次薬を ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	づる携療築の担をえ	に高保て運人に師 常 者院 当えで薬きお育画育 4換 適者 上	る安局まよ成、成 5 算 切さ 薬質 質全とすびの実に 名 薬に 師安 の本版 営め、と	い 薬剤病 かかり かり で で で で で で で で で で で で で で で で	。の供化 極学全 を剤 物貳 行業 療託している によ有 い教 療し	また、 思とめり、 まなり、 はかり、 しまでする でする でする でする ではいまする まを全にいいます。 まを全にいいます。 まをはいいまする。 まではいまではいまではいまでもでもでもでもでもでもでもでもでもでもでもでもでもでもでもでもでもでもでも	イ本位のラー。 最適な薬物でする を生へのの使用 第名 「現本のでは、 第名 「現本のでは、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	チームB 物療法が 教育を推進 ICU、N の軽減	<ul><li>表 が行い</li><li>が受けられて</li><li>が受けられて</li><li>まできる</li><li>名 S</li><li>川CU(</li><li>は で 医療</li></ul>	られるシー かを充実さ る科学的思 PD等	くう、 -ムレ *せまと 支援 CU、へのを	他の医療 スな地域 す。 スタッ ECUは そ全性情	療従 域医 イン フ 一部
薬剤部の組織・部署 薬剤師数 2022年4月 薬剤師比率 薬剤師の出身大学 病棟活動	デンス様の連接の 事者と域制学世物兼 のの病代療は 一〇次薬を ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	づる携療築の担をえ	に高保て運人に師 常 者院 当医応度険い営の計の 勤 に患 以療えで薬きお育画育 4換 適者 上の	る安局まよ成、成 5 算 切さ 薬質 質全とすびの実に 名 薬に 師安	い物力 に、評め 非 のす 配性 対医価ま 常	。の供化 極学全 を剤 物貢 定件	きた。 またがり、して まます。 までするない。 でするない。 でするではいい。 まを全にいい。 ないりでする。 まをしていい。 ないりでする。 またいりでもたいりでななななななな。 またいりでなななななななななななななななななななななななななななななななななななな	イ本位のラー。 最適な薬物でする を生へのの使用 第名 「現本のでは、 第名 「現本のでは、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	チームB 物療法が 教育を推進 ICU、N の軽減 件 …	<ul><li>・ 原が行いできる</li><li>・ 内容</li><li>・ 中容</li><li>・ 内容</li><li>・ 中容</li><li>・ 内容</li><li>・ 内</li></ul>	Sれるシーかを充実さ S科学的思 PD等 GCU、C	<ul><li>くう、レレませまと</li><li>支援</li><li>CU、のず</li><li>11件</li></ul>	他の医療 スな地域 す。 マクッ ECUは そ全性情	療 域 イ フ 報 の s s s s s s s s s s s s s s s s s s
薬剤部の組織・部署 薬剤師数 2022年4月 薬剤師比率 薬剤師の出身大学 病棟活動 病棟薬剤業務実施加算	デンタ者と域制学世物兼 名前 本ののの病代療ね 本ののの病代療ね 本ののの病代療ね 本ののの病代療ね 本ののの病代療ね 本ののの病代療は 本ののの病代療は 本ののの病代療は 本ののの病代療は 本ののの病代療は 本ののの病代療は 本ののの病代療は は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は	づる携療築の担をえ 13 医しま2応 爰5忠くニの機を診う主た 常6 様です時帯 者医一も関連療医体薬 常6 従、間等 さ薬ズとやめ、療的剤 勤二 事入 椎、 ん	に高保て運人に師 常 者院 当医 が応度険い営の計の 勤 に患 以療 件 入えで薬きお育画育 4換 適者 上の 院	る安局まよ成、成 5 算 切さ 薬質 生生 (質) ない (表)	い物力 に、評め 非 のす 配性 別ん 完後 常規	。の供化 極学全 を剤 物貢 定患 た別 を	まます。 まます。 まます。 ままで、 はかり、 はでする。 はでする。 はでする。 はいりでも、 はいりでも、 はいりでも、 はいりでも、 はいりでも、 はいりでも、 はいりでも、 はいしな。 はいしな。 はいりでも、 はいりでも、 はいりでも、 はいりでも、 は	「本位のラー」。 「本位のラー」。 「本では、本性では、また。」 「本性では、またでは、またでは、またでは、またでは、またでは、またでは、またでは、また	チーム B	<ul><li>・ で</li></ul>	5れるシーかを充実さ 5れるシー かを充実さ 5科学的思 GCU、C スタッフィ 腫瘍剤以外 安心して流	<ul><li>こっム せまき</li><li>と し、 の の 1 件の か か か か か か か か か か か か か か か か か か</li></ul>	他の医療 スな地域 スタック ECUは 情 できない。	<ul><li>療 域</li><li>イ</li><li>フ</li><li>一 報</li><li>の</li><li>件</li><li>よ</li></ul>

安全管理	医療安全管理部門/医師、看護師、					師などで構成。	)			
院内感染対策	院内感染対策部門/医師、薬剤師、	看護的	<u>雨などで</u> 3			F + + = = = = = = = = = = = = = = = = =	はなかけて			
	がん専門薬剤師				名 医療薬学専門薬剤師					名
	がん指導専門薬剤師			名						名
専門薬剤師	薬物療法専門薬剤師			名		精神科専門薬剤師				名
	腎臓病薬物療法専門薬剤師			名		栄養サポート専門薬剤師				名
2022年現在	日本医療薬学会 医療薬学専門薬剤師			名		医薬品情報専門薬剤師				名
	日本病院薬剤師会 がん薬物療法専門薬剤師			名	Î	日本病院薬剤	l師会HIV	'感染症専門薬剤師		名
	日本臨床腫瘍薬学 会外来がん治療専門薬剤師			名						名
						+				
	がん薬物療法認定薬剤師			名			11師		名	
	日本医療薬学会 認定薬剤師			名		薬物療法指導		el 4-T		名
	日本医療薬学会 指導薬剤師			名		緩和薬物療法			l	名
	日本医療薬学会がん指導薬剤師			名		緩和医療暫定				名
	日本医療薬学会 医療薬学指導薬剤師			名		腎臓病薬物療		<b>E</b>		名
	日本病院薬剤師会 認定指導薬剤師			名		腎臓病療養指				名 名
	日本病院薬剤師会 病院薬学認定薬剤師			名		糖尿病薬物療			<u> </u>	名
	日本病院薬剤師会 生涯研修認定薬剤	判帥		名		漢方薬・生薬認定薬剤師			3	名
	日病薬 病院薬学認定薬剤師		2	名		精神科薬物療法認定薬剤師				名
認定薬剤師	日本病院薬剤師会 感染制御認定薬剤師	j	1	名	名 NST専門療法士				5	名
2022年現在	日本病院薬剤師会 がん化学療法認定薬剤師・近畿			名		糖尿病薬物療				名
	日本臨床薬理学会 特別認定薬剤師			名		周術期管理チ		-111		名
	日本臨床薬理学会 指導薬剤師			名	名 小児薬物療法認定薬剤師			2	名	
	日本臨床薬理学会 認定CRC			名	名 妊婦・授乳婦薬物療法認定薬剤師					名
	日本臨床腫瘍薬学会 外来がん治療認定薬剤			名	名 HIV感染症薬物療法認定薬剤師					名
	日本循環器学会 心不全療養指導士		名	高血圧・循環器病予防療養指導士		方療養指導士	·	名 名		
	日本糖尿病療養指導士		3	名	名 災害医療認定薬剤師				名	
	日本褥瘡学会認定師(薬剤師			名		救急認定薬剤師				名
	日本リウマチ財団 リウマチ登録薬剤師			名		核医学認定薬	剤師			名 名
	骨粗鬆症マネージャー			名		医療情報技師	j			名
	日本臨床倫理学会 臨床倫理認定士		1	名	Ť.					名
治験の実施	契約件数 15 件									
先進医療(医薬領域)										
在宅医療・薬薬連携										
		処方	箋数 1	8663	枚	薬剤師数	4名	かかりつけ薬局		
に迷の本日	さくら薬局富山大学前店	患者	<b>数</b> 1	0549	枚	薬剤師数	3 名	かかりつけ薬局		
近隣の薬局	日本調剤 富山大前薬局	患者	数 !	5594	枚	薬剤師数	2 名	かかりつけ薬局		
	フロンティア薬局 富大前店	患者	数 8	8278	枚	薬剤師数	2 名	かかりつけ薬局		
備考	病院と保険薬局で情報を共有してより安全にお薬を使用するために、令和4年1月から院外処方箋の右側に検査値、身長・体重などの身体情報とQRコードの印字を始めている。これは「用量や相互作用だけでなく、検査値に基づいて患者の状態を把握した上で処方を監査し、肝機能、腎機能に応じた投与量の適正化や副作用の早期発見など、保険薬局薬剤師にもその役割を十分に発揮してもらい、薬物療法の安全性、有効性の向上に寄与できるもの」としています。									
労働環境や採用試験	薬剤師(常勤・正職員)採用									
給与	初任給 210,50円 昇給 年1回1月 % 賞与 年 2									
報酬の詳細	身分、給与等は国立大学法人富山大	学規				_ ,,		<u> </u>		
各種手当	対分、給与等は国立人子法人畠山人子規定による  通勤手当、住居手当、地域手当、超過勤務手当等 期末・勤勉手当(賞与)年2回(本学規程による。)									
勤務時間	理動于当、住店于当、地域于当、超週勤務于当寺 期末・勤旭于当(真子)年2凹(本子規程による。)   平日 8: 30~ 17:15  変則2交代勤務による夜間勤務および休日出勤あり									
労働時間										
週休形態										
休日休暇	年次有給休暇、特別休暇(慶弔、夏季	季等)	<del>等</del>							
有給休暇	137311 11/20 11/20	/								
社会保険	健康保険(文部科学省共済組合)、厚	生年令	金、雇用	用保険	、労	災保険へ加入				
福利厚生			_ , , , , , , , ,							
最寄駅	JR富山駅下車 富山駅より富山地鉄バス(3番乗り場)で30分 富山地鉄・路線バス 富山大学附属病院循環 呉羽駅より呉羽コミュニティバスで20分 呉羽コミュニティバス(呉羽いきいきバス) 老田・古沢・池田ルート									
アクセス	http://www.hosp.u-toyama.ac.jp/guide/map/map.html									
採用予定(2022)	採用数 4~5 名	Saluc	<del>/ map/</del> 年		cartt	名				
詳細	7/1/12			100		.н				
ロナ小山		. 1 7	の体列	光なり	、	- - - - - - - - - - - - - - - - - - -	4年17年	<b>歯注わい</b> ね	全部理上	٠,
採用情報	富山大学附属病院における薬剤師とターにおける業務、実習指導等を含		の楽剤	美務年	≦肘交(り	中央診療部・外	10米化学	療法センター・ 冶製	快官埋で	シ 
採用に求められる事項	応募資格 1 日本国薬剤師免許を有する者 2 令和5年3月に薬学部を卒業見込みで、薬剤師免許を取得予定の者 但し、国家試験に不合格の場合は、採用取り消し) 3 関連業務に関わる国家資格、専門薬剤師資格取得に意欲のある者 4 向上心があり、関連業務の改善や研究に意欲のある者									
採用後の配属										

試験方法	筆記試験(薬学全般・英語)、面接等を実施
提出書類	1. 履歴書(市販の様式で可、六カ月以内の写真添付のこと) 2. 薬剤師免許証の写し(免許既取得者のみ) 3. 卒業、修了(見込)証明書 4. 成績証明書(大学院修了者の場合は学部と大学院とも) ※簡易書留とし、封筒表面に「薬剤師応募書類在中」と朱書きのこと
採用部署	新卒者 〒930-0194 富山市杉谷2630 番地 富山大学附属病院薬剤部 薬剤部長 宛
連絡先	TEL Mail <u>pharmacy@med.u-toyama.ac.jp</u>